



# OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 川原 和彦 幹事 永田 秀次 広報委員長 高良 尚志

電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

NOVEMBER 15 2012 NO. 2180

ロータリー財団月間

## ☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2180回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 創立45周年記念卓話  
「大阪天満橋RC創立45周年に想う」  
福井 興 会員

## 次々週(11月29日)のお知らせ

- 1) 例会 (2181回)
- 2) ソング 里の秋
- 3) 卓話 「TVレポーターの『おいしい!』は真実か」～グルメ番組のウラ、TVのウラ、しゃべります～  
放送作家 桜井 ひろし  
高田 肇 会員紹介
- 4) 年次総会 次年度理事・役員選挙
- 5) 12月度定例理事会

## ☆☆ 11月度の在籍表彰 ☆☆

44カ年 福井 興 5カ年 西村 功

## ☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者☆☆

木村 忠夫・中野 格・大矢 平治  
谷本 圭二・山本 喬一

(以上敬称略)

## \*\* 先週の例会報告 \*\*

### ☆☆ 会長報告 ☆☆

本日もご来訪のロータリアンならびにゲストの皆様こんにちは!お時間の許す限り、ごゆるりとお食事・ご歓談下さいませ!

又会員の皆様多数ご出席頂きありがとうございます。

昨日は早・立冬です。インフルエンザの予防接種・手洗い・うがいetcで日々健康にお過ごしください。

本日はロータリー財団月間記念卓話として、地区財団FVP委員会・山本博史様に、「いよいよ次年度実施の「未来の夢計画(FVP)について」という内容で卓話をして頂きます。どうぞご聴のほどよろしくお願いたします。

さて、先週は会員皆様の絶大なるご協力のもとに、創立45周年記念式典ならびに祝賀会を

無事終える事ができました。

改めまして、45周年実行委員会はじめ関係委員会の皆様に御礼を申し上げます。又台湾・タイからのお客様へ数日にわたり献身的にお世話を頂いた国際委員会等関係の皆様に感謝申し上げます。

当日天満宮本殿にてクラブの絆を誓い・素晴らしいクラブの構築を祈り、心洗われる思い出の一日となりました。明日へ明日へと繋ぎながら次の50周年にむけて元気に歩んでまいりましょう!!

会長報告

1. 10月25日のNo.1. 4. 8テーブル情報集会賑やかに開催されました。井戸・山村・高橋(弘)TMありがとうございました。
2. 10月26日交換学生アンドレ君の来日ウェルカムパーティー楽しかったです。森本・目幸委員長お世話になりました。
3. 10月27日 第二回クラブ研修リーダーセミナーに梅本委員長出席 感謝申しあげます。
4. 10月27日 地区ロータリー財団FVPセミナーに鎌田副会長・中野会員・中島(康)会員お疲れさまでした。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	5名	会員総数	69名	11月8日の出席率	77.05%
国内ゲスト	2名	会員出席	47名(61名)	4週間前(10月18日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	21名	メイクアップを含む出席率	89.66%
外国ゲスト	0名	会員欠席	14名	メイクアップ実施会員	3名(欠席者9名)

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①クリスマス家族会のご案内を本日お配りしております。多数の会員ならびにご家族のご参加をお願いいたします。
- ②青少年交換派遣学生の上木 滯さんから報告書が届いておりますのでお配りしています。
- ③No2・3テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ④No5・6・7テーブル情報集会が本日18:00~リーガロイヤルホテル「星宙」にて開催されます。関係各位宜しくお願いいたします。
- ⑤次々週11月22日(木)は定款により休会にさせていただきます。事務局もお休みさせていただきます。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

ロータリー財団月間記念卓話者(地区財団FVP委員会委員) 山本 博史  
山本博史様 本日の卓話よろしくお祈りします。  
川原 和彦  
本日のロータリー財団月間記念卓話よろしく。  
南川 和茂  
山本博史FVP委員会委員としてよくいらっしゃいました。心より歓迎申し上げます。たまにはお誘いよろしく！ 中川 政照  
45周年記念事業、おつかれさまでした。郡委員長はじめ皆様本当にご苦労さまでした。

在本 茂  
創立45周年式典無事終了た事に感謝 永田 秀次  
創立45周年を祝して 小澤 満  
創立45周年式典無事終了！皆様ありがとうございます。 石田 道夫  
結婚記念日、誕生日W自祝!! 川原 和彦  
誕生日自祝 勝見 茂  
先週の創立記念例会およびウェルカムパーティーでは、大変ご迷惑をおかけしました。福原 哲晃  
45周年祝賀会、拙い司会で申し訳ありませんでした。 高田 肇  
久しぶりのゴルフ、ベスグロ頂きました。橋本、井戸、中村健輔会員に感謝！ 小寺 一矢  
先日の川原杯、良きパートナー「川原会長、石田会員、在本会員」に恵まれて誠に楽しい1日を過ごしました。感謝、感謝 井戸会員にも感謝、感謝 中川 政照  
平成24年11月8日 合計金 74,000円  
累計金 1,083,000円

☆☆ 先週(11月8日)の卓話 ☆☆

「未来の夢計画(FVP)について」  
地区財団FVP委員会委員 山本 博史 様  
ロータリー財団委員会  
(卓話の要旨は4頁に掲載しています。)

☆☆ ゴルフ同好会 ☆☆

第2回川原杯を11月6日(火)に、アートレイクゴルフ倶楽部にて開催いたしました。

当日の早朝には、雷鳴が轟き、大雨で大丈夫かな？と思うような朝でした。不安をかかえ、ゴルフ場に到着、スタートする時間には、雨も上がり、ゴルフ日和になり、元気にスタートして行きました。これも、参加者の日頃の行いの良さだと思ひ、感心しました。

その後、成績発表、会食と和気あいあいと進み、第2回優勝者 北村会員 ベスグロ賞 小寺会員でした。表彰式も明るく楽しい雰囲気でした。キャプテンの講評にて終了しました。

次回開催は4月9日(火) 芦屋カンツリー倶楽部です。久しぶりの方、新入会員の方、出席をお待ちしております。

キャプテン 郡悦清 副キャプテン 石田道夫  
幹事 中村 修

☆☆ No. 5・6・7テーブル情報集会 ☆☆



45周年記念行事ほか、一連の行事ラッシュも小休止のなかで、No. 5・6・7テーブル情報集会在、11月8日午後6時より、総勢13名にてリーガロイヤルホテル「星宙」で開催されました。川原会長のご挨拶を頂戴した後、福原会員による乾杯のご発声で宴が始まりました。おいしい日本料理とアルコール、そして綺麗な夜景を楽しんでいくなか、宴も半ばをすぎたころに各自からの「近況報告」が始まり、非常に中味の濃い「情報」収集が出来た一夜になりました。

最後は、日頃の疲れも忘れる大盛り上がりのなか、在本会長エレクトに締めのご挨拶を頂戴し、無事お開きとなりました。

川原会長に美味しいワインを2本もごちそうになりました。ありがとうございました。

## 2012-2013年度 W C S 事業 「ネパールでの医療機器（低料金での医療サービス）提供プロジェクト」

### 国際奉仕委員会

ネパール連邦民主共和国でのW C S 事業「ネパールでの医療機器（低料金での医療サービス）提供プロジェクト」の贈呈式に参加するため、川原会長以下10名の会員が11月22日～27日の間、同国を訪問してまいります。

本プロジェクトは国際ロータリー第3292地区のパタン・ダルバールロータリークラブを実施国協同提唱者として、カトマンズ郊外のジョルパティという地区住民をはじめ近隣の村の低所得者に低料金で医療サービスを提供している「フレンズオブシャンタバワン病院」に医療機器を提供するものです。



この病院の主たる活動のひとつは、結核の診断と治療です。

しかしながら、この病院には必須の機器が不足しており、患者は他の高額な病院に行かざるを得ず、あるいは高額な医療を受けることが出来ず、却って病状を悪化させています。この解決のためというのが、病院に重要かつ必須の医療機器を提供する理由です。

提供する医療機器のうち、X線装置、血液検査機器、心電図装置、携帯型超音波診断スキャナーは結核を含む患者の診断に必須の装置です。また、H I V 試験検査キットは、結核患者がH I V に感染している可能性が高いため、結核の診断と併せて用いられます。洗濯機は、病院内の患者数が多いため、毎日数多くのタオル、エプロンやシーツの衛生面向上に役立っています。新しいコン

ピューター及びプリンターは、故障がちで古い既存品と換わり、カルテの管理、事務処理の促進に寄与します。さらに、電力不足となる乾季や一日14時間に及ぶ停電時にも、装置を安定して作動させるため、太陽光パネルシステムが寄与します。



これら医療機器の設置により、患者は種々の診断を低価格で受診することが出来るようになります。

病院では、新しい設備が提供されることによって、結核患者を含む様々な患者の受け入れ数を、現在の34,000人から40,000人（年間）に増加出来ると期待しています。

大阪天満橋R Cがネパールにおいて、このような大変意義のあるプロジェクトに貢献できている事を確認してまいります。

#### 参加予定者

川原会長、鍛田副会長、橋本国際奉仕委員長、衣斐パスト会長、郡パスト会長、浅川会員、梅本会員、山田雅則会員、中村修会員、中野同副委員長

#### ☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・白木茸とクコの実入リスープ
- ・海鮮炒飯     ・ザーサイ
- ・アーモンドゼリー フルーツ添え





## 財団の新補助金モデル

ロータリー財団の補助金制度が今年の準備年度を経て、来年より大きく変わりますが、何事も変更時には理解と実行に至るまで、少々エネルギーが必要となります。

クラブにおける奉仕活動は、人道的、教育的、職業的の各プログラムです。どのプログラムも実行する為には、若干なりとも資金が必要になりますが、ロータリーでは、個人寄付、クラブの拠出金、財団補助金と大きく三つの資金ソースがあります。地区内の多くのクラブが会員減少に悩む今日、前者の二つは困難になってきていますから、積極的に財団補助金を御活用頂きたいと思います。

ロータリー財団は、今まで12種類もの補助金を抱え、申請書や手続がそれぞれ異なっており、財団はもとより地区やクラブにとって大変煩雑であるばかりか、処理に莫大な経費がかかって参りました。財団は、そこでこの補助金モデルを簡素化して、地元と海外両方において的を絞った奉仕活動を支援し、地区の裁量権を拡大すると共に、ロータリーの公共イメージを向上するという事を目標に掲げ、新しい補助金を策定致しました。これが、FVP（未来の夢計画）であり、新制度の下では、補助金は三つに収斂されて参ります。以下、それぞれの補助金の概要です。

	申請可能なプロジェクトや活動	特 徴
新地区補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回限りの短期小規模プロジェクト（人道奉仕・奨学金・職業研修）</li> <li>・国内外のプロジェクト</li> <li>・ロータリーの無い国で実施可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画年度と実行年度の2年周期</li> <li>・地区に裁量権</li> <li>・補助金は20-60万円</li> <li>・補助金は前年度クラブ寄付実績による</li> <li>・クラブは<u>資格認定プロセス</u>に参加する必要がある</li> </ul>
グローバル補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6重点分野に関わる大規模で国際的な活動</li> <li>・2カ国以上のロータリーが参加し、うち1カ国は実施国（地域）の地区かクラブ</li> <li>・測定可能な成果と継続性が求められる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書はオンラインで提出</li> <li>・年中受付可</li> <li>・財団に裁量権</li> <li>・クラブは<u>資格認定プロセス</u>に参加する必要がある</li> <li>・補助金は、15,000～200,000ドル</li> </ul>
パッケージ・グラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの提唱は、財団と戦略パートナー</li> <li>・資金は100%財団と戦略パートナーが拠出</li> <li>・活動はロータリアンが当たる</li> </ul>	

資格認定プロセスとは、地区が開催致します「財団補助金管理セミナー」に、会長エレクト、あるいはクラブが指名する代表者が出席し、覚書(MOU)に同意、署名頂く事です。このプロセスは、グローバル及びパッケージ・グラントについては財団の参加資格要件、新地区補助金については当地区の要件です。2013年2月23日に実施致しますので、是非ご参加頂き、是非補助金を活用して奉仕プロジェクトを実施され、クラブの活性化にお役立て下さい。